

地域整備方針

(仙台市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>仙台都心地域</p>	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>藩政時代からの緑豊かで潤いのある美しい「杜の都」の都市環境や、東日本大震災を教訓に培われた高い防災力を活かした「防災環境都市」としての都市個性を基盤として、その質を高めながら都心の機能強化を図り、東北・仙台の持続的な活力の増進につなげることを目指す</p> <p>「多様なイノベーションが生まれ、働く場所として選ばれる都心」を目指し、高度な都市機能が集積し、国内外からの投資を呼び込む都市空間を形成</p> <p>「国内外から人が集い交流し、楽しめる都心」を目指し、公共空間と民有地が一体となることで生み出されるゆとりのある都市空間の中に、新たな賑わいや魅力を創出</p> <p>「杜の都の個性が活きる都心」を目指し、高い防災力と美しい環境を活かした、緑に包まれた憩いと安らぎを生む都市環境の中で、通りやエリアごとの個性が輝く都市空間を形成</p>	<p>○東北の中核都市にふさわしい高次な業務機能を誘導するとともに、それらを支えアメニティを高めるため、商業・交流・宿泊機能を強化</p> <p>○建築物の整備・更新に併せ、歩行空間や緑空間等のオープンスペースの創出や、敷地周辺の無電柱化を図り、ゆとりのある居心地の良い空間の形成を推進</p> <p>○「杜の都」にふさわしい魅力ある緑空間を創出するなど、環境に配慮した建築物の整備を促進</p> <p>○国内外の企業と大学、地元企業等との交流を促進し、イノベーションを生み出す都市機能の集積を推進</p> <p>○大学や研究機関等と連携し、次世代型産業・業務機能の誘導を図るとともに、スタートアップ拠点の形成を促進</p> <p>○国内外からの来訪者の多様な活動や交流を支える文化・観光の情報発信機能の充実</p> <p>○耐震性が高く防災性に優れ、備蓄倉庫の設置や一時滞在施設・場所の確保による帰宅困難者対策等の大規模災害にも対応できる建築物の整備を促進</p> <p>○都心部の浸水対策を強化するため、雨水流出抑制施設の整備を促進</p>	<p>○都心の回遊性と都心へのアクセシビリティの向上を図るため、歩行者や自転車等が快適に移動できる道路空間の整備を推進</p> <p>○新たな魅力や賑わいを創出するため、道路の再構築等で生み出された空間とその周辺の空間が一体となったウォークアブルな都市空間の形成を推進</p> <p>○東北・仙台の交流と情報の拠点として、仙台市役所本庁舎の建替えと併せて、勾当台公園市民広場等と一体的な空間の形成を推進し、まちの更なる賑わいを創出</p> <p>○都心部の浸水対策を強化するため、既設幹線管渠を増補する雨水幹線の整備を推進</p> <p>○防災性が高く、都市景観に優れた街並みを形成するため、無電柱化を推進</p>	<p>○建築物の低層部へ賑わいを創出する商業・サービス機能の導入や立地特性に応じたオープンスペースの確保により、回遊性が高く魅力的な都市空間の形成を推進</p> <p>○建築物や公共空間の整備において、通りやエリアの特性を活かした「杜の都」にふさわしい風格や品格ある景観や、歩いて楽しく、居心地の良い街並み景観の形成を推進</p> <p>○緑の多機能性を活かした「杜の都」にふさわしい緑空間を創出し、賑わいや憩い、安らぎを生み出す豊かな都市空間の形成を推進</p> <p>○IoT や AI、ロボット等の未来技術と防災・減災、エネルギーなど幅広い分野との融合による X-TECH イノベーションを推進</p> <p>○大学・専門学校等の教育機関と連携し、人材・知的資源等の集積・活用を推進</p> <p>○官民連携による大規模災害を想定した訓練の実施や、地域内企業の事業継続計画（BCP）作成を促進する等、都市防災力の向上を推進</p> <p>○大規模災害に備えた企業リスク分散の観点からも選ばれる、安全・安心で快適な都市環境の構築を推進</p> <p>○脱炭素社会の構築に向けて、エネルギー効率の高い市街地の整備を推進</p> <p>○地域特有の魅力を活かし、地元まちづくり組織を中心としたエリアマネジメント等、積極的な地域との協働事業を推進</p>

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>仙台都心地域</p>	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕</p> <p>東北をグローバルに牽引する中枢都市であるとともに、世界を先導する防災環境都市として、高度な都市型産業が集積し、都市防災力の高い国際ビジネス交流拠点を形成</p> <p>東北各地との広域連携や、官民の多様な主体と連携し、グローバル企業や MICE の誘致等、世界からの誘客を図り、国際的な交流や賑わいを生み出す都市空間を形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際的なビジネス環境の形成に資する高機能オフィスの整備を促進するとともに、都市の防災力や安全性を一層強化</li> <li>○産学官が連携し、仙台の発展を牽引する ICT 関連企業や次世代放射光施設関連企業等が集積した、国際ビジネス交流拠点の形成を推進</li> <li>○世界からの来訪者、滞在者の活動拠点として、魅力ある商業機能や国際水準の宿泊機能、コンベンション機能を誘導</li> <li>○多様な国籍、文化、世代の来訪者に、東北・仙台の魅力を広く発信するため、多言語による情報発信機能や交流機能等を備えた観光交流拠点の形成を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東北・仙台の玄関口である仙台駅周辺において、高速バス等の乗り継ぎ利便性や快適性、定時性の向上に資する交通結節機能を強化</li> <li>○国内外の来訪者の回遊性向上を図るため、多言語による案内サインや、デジタルサイネージ、Wi-Fi 環境の整備、MaaS の導入を推進</li> <li>○「杜の都」を世界に発信するため、都心部の更なる緑化を推進し、緑陰など潤いのある心地よい空間や緑を楽しむ魅力ある空間を創出</li> <li>○東北・仙台の多彩な文化等を体験し交流する空間を創出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○土地の高度利用を図るため大街区化を推進し、国際競争力強化に資する高次な業務機能や商業機能を集積</li> <li>○企業等のバックアップ機能や、多様な防災機能を有する災害に強い都市空間の形成を推進</li> <li>○国連防災世界会議で採択された仙台防災枠組に基づく取組を推進し、世界へ「防災環境都市」としてのブランド力を発信</li> <li>○脱炭素社会の構築に向けて、環境に配慮した建築物や先導的なエネルギーマネジメントシステム等の導入を推進</li> <li>○ハード・ソフトが一体となった魅力や賑わいを創出する都市空間を形成するとともに、エリアマネジメント等による継続性確保を推進</li> </ul>

地域整備方針

(大阪市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
大阪城公園周辺地域	<p><b>〔都市再生緊急整備地域〕</b></p> <p>充実した交通インフラ、豊かな自然環境等の立地条件を活かし、環境への配慮や防災性の向上を図りながら、既に集積している高次都市機能のリノベーション（機能更新）を進め、魅力ある複合的な国際拠点形成</p> <p>また、大阪のシンボルであり、本市の経済成長戦略上、観光戦略上重要な拠点でもある大阪城公園の魅力の向上の取り組みと併せ、にぎわい創出を図り、大阪城公園の玄関口としても魅力ある複合的な国際拠点を形成</p> <p>大阪都心部最大級のみどりがあり、国際観光拠点である大阪城公園に隣接した交通ターミナルとして、観光客など来訪者の誘致や滞在を促進する複合的な都市機能の集積を図り、関西広域の観光資源を繋ぐハブ拠点を形成</p>	<p><b>(大阪ビジネスパーク駅周辺)</b></p> <p>○大阪城公園の活性化に向けた取り組みと連携し、地区の環境への配慮や防災性の向上を図りながら、国際的な業務・商業機能の充実・強化</p> <p>○併せて、来訪者などにとってにぎわいと魅力が感じられる空間の形成を図り、上記と一体となって複合的な国際拠点機能を形成</p> <p><b>(天満橋駅周辺)</b></p> <p>○業務・商業機能の集積を活かしながら、大阪城公園の玄関口にふさわしい観光拠点機能を強化</p> <p>○併せて、耐震性の向上など防災性の向上や、環境への配慮を図りながら、土地の高度利用を促進し、業務・商業機能や学術機能等を充実・強化</p>	<p>○ターミナル駅である京橋駅と大阪城公園との緊密な連携を確保するため、建物低層部、公開空地、道路等を活用した、連続性のあるにぎわい豊かな歩行者空間を整備</p> <p>○河川に囲まれた地区として水辺空間の親水性を向上させるためのにぎわい空間の整備</p> <p>○ターミナル駅である天満橋駅と大阪城公園の間の回遊性・利便性を高め、地区のにぎわいを創出するため、バスターミナル改修等にあわせて、円滑な移動のための通路、広場等の歩行者空間の整備</p> <p>○親水性を向上し歩行者ネットワ</p>	<p>○国際水準のオフィス環境を整備するとともに、最新の低炭素技術の導入や、太陽光や河川水、風力といった新エネルギーを活用した地域エネルギーシステムの導入など、環境に配慮したまちづくりを促進</p> <p>○地域の事業継続性の確保のための取り組みの推進による災害に強いまちづくりの促進</p> <p>○水辺空間、公開空地等の再整備や歴史・景観資源の活用による地域全体の回遊性・利便性の向上、及び観光拠点機能の充実</p> <p>○官民連携の防災体制づくりなど、地域の事業継続性の確保のための取り組みの推進による災害に強いまちづくりの促進</p>

<p>加えて、大阪城公園に隣接した交通至便な立地特性を生かし、低未利用地等の土地利用転換や既存施設の機能更新にあわせて、土地の高度利用を図ることにより、新大学を先導役にした、多世代・多様な人が集い、交流する国際色ある拠点を形成</p>	<p>加えて、大阪城公園に隣接した交通至便な立地特性を生かし、低未利用地等の土地利用転換や既存施設の機能更新にあわせて、土地の高度利用を図ることにより、新大学を先導役にした、多世代・多様な人が集い、交流する国際色ある拠点を形成</p>	<p><b>(大阪京橋駅周辺)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地下鉄・京阪・JRの3駅で一日に約50万人が行き交うターミナル駅にふさわしい基幹商業機能のさらなる強化</li> <li>○国際観光拠点としての商業機能の強化と共に、大阪城・OBPと連携した観光サポート機能の強化を図り、高質な宿泊機能の導入等による駅前のポテンシャルを向上</li> </ul> <p><b>(森之宮周辺)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○都心キャンパス機能の整備とともに大学が先導役となり展開する都市シンクタンク機能、技術インキュベーション機能等を中心に、国際色ある業務・商業・宿泊・居住等の多様な機能の集積・連携を図り、次世代型キャンパスシティの中核機能となるイノベーション・コアを形成</li> <li>○イノベーション・コアと連担し、複</li> </ul>	<p>一クを形成するための大川の河川沿いの歩行者空間を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ターミナル駅としてふさわしい駅利用者の利便性向上に資する交通結節拠点としての機能整備</li> <li>○駅間や大阪ビジネスパークとの安全で快適な歩行者ネットワークを形成するため立体的な歩行者空間を整備</li> <li>○観光客のアクセス性の改善や公共空間のにぎわい創出等を通じた国際観光拠点としてのターミナル駅の機能拡充</li> <li>○地区の利便性、回遊性等の向上を図るため、JR大阪城公園駅、JR・地下鉄森ノ宮駅と地区内とを円滑に繋ぎ、大阪城公園内の歩行者動線とも連続性のある歩行者ネットワークを整備</li> <li>○歩行者の安全性の向上や防災性の向上等を図るため、都市開発事業と併せた歩行者空間を拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の事業継続性確保のための取り組み推進、大阪城公園や大阪ビジネスパーク地区との連携による災害に強いまちづくりの促進</li> <li>○大規模災害発生時におけるターミナル駅周辺の滞留者等の安全確保に資する待避施設等の整備を推進</li> <li>○第二寝屋川沿いの水辺空間の活用や、鉄道施設・下水処理場等の上部利用等による立体的な土地の高度利用により、河川との親水性や大阪城公園との一体性を確保</li> <li>○健康医療・環境等の既存資源を活かした、地区内をスマートシティの実証・実装フィールドと</li> </ul>
---	---	---	--	--

		数立地する健康医療機能等と連携し、スマートエイジングシティの取り組みを展開しながら、多様な世代が健康で安全に住み続けられる、にぎわいにも寄与する商業・業務機能等も含めた居住環境を実現		した取り組みを推進
--	--	---	--	-----------

地域整備方針

(広島市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>広島都心地域</p>	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>広島駅周辺地区及び紙屋町・八丁堀地区を都心の東西の核と位置付け、都市機能の集積・強化を図ることにより、それぞれが活力とにぎわいのエンジンを持ち、相互に刺激し高めあう「楕円形の都心づくり」を強力に推進</p> <p>このため、紙屋町・八丁堀地区と広島駅周辺地区がそれぞれの特性を生かして、国内外から多くの人や企業を惹きつける都市機能の更なる集積・強化を図るとともに、両地区の連携強化に資する利便性の高い公共交通ネットワークを構築することなどにより、これらの相乗効果が生み出す新たな交流とにぎわいにあふれた一体的な都心空間を形成</p> <p>併せて、建築物の不燃化や耐震化等により災害に強い安全・安心なまちづくりを推進し、本市への影響も想定されている南海トラフ地震等にも耐え得る都市環境を形成</p> <p>(紙屋町・八丁堀地区) 平和を象徴する世界遺産・原爆ドーム、平和記念公園に連なる平和大通り及び河岸緑地の豊かな水と緑に囲まれるとともに、中四国地方最大の業務・商業集積地である地域特性を生かして、更新時期を迎える建築物の建替えに合わせた敷地の共同化、土地の高度利用及び業務・商業・文化・宿泊等の都市機能の充実・強化等により、国際平和文化都市の都心にふさわしいにぎわいと交流、さらに革新性が高いビジネス機会を生み出すまちづくりを推進</p> <p>(広島駅周辺地区) 乗降客数が中四国地方で最も多いJR広島駅を擁する広域交通結節点である地域の特性を生かして、高次商業・業務機能や高質な居住機能等の都市機能の充実・強化等により、広島市の陸の玄関にふさわしい風格あるまちづくりを推進</p> <p>また、猿猴川に面した地区において、「水の都ひろしま」にふさわしい魅力ある水辺空間を生かした回遊性のあるまちづくりを推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国際的なビジネス環境の形成に資する高規格オフィスの実現等による業務機能の高度化</li> <li>○広域的な集客を促進する高次商業機能の充実・強化</li> <li>○国内外から多くの人を惹きつけるMICE・宿泊機能や観光・文化・情報発信機能の充実・強化</li> <li>○官民連携による公共空間を活用したにぎわいと交流機能の強化</li> <li>○高次都市機能の集積や交通の利便性を生かした、多様なライフスタイルに応じた都心居住を推進するための高質な居住機能を強化</li> <li>○大規模災害時の避難場所や延焼防止となるオープンスペースの確保による防災機能の強化</li> <li>○広島駅前において、人々が憩い、交流できる快適な市街地を形成するため、交通結節機能、歩行者交通機能を強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広域的な公共交通ネットワークの充実・強化のための結節点の整備並びに瀬戸内海の沿岸部・島しょ部とを結ぶ水上交通拡充のための乗降場の整備</li> <li>○ペDESTリアンデッキをはじめとする都心を歩いて楽しく回遊できる歩行環境の整備や、自転車で快適に移動できる環境の整備を推進</li> <li>○建替えに合わせて歩道状や広場状のオープンスペースや緑地の確保を推進</li> <li>○平和大通りや旧市民球場跡地等の新たな魅力とにぎわいの創出に資する公共空間を含めた環境整備</li> <li>○中央公園等の公共施設群の高次文化機能等の充実を図るための施設整備</li> <li>○広島駅周辺において、都市開発事業による歩道状空地や河岸緑地の整備と合わせた水際の遊歩道の確保により、回遊性と親水性のある歩行者ネットワークを形成</li> <li>○広島高速1号線を介して山陽自動車道と都心を直結する広島高速5号線（東部線）を整備</li> <li>○広域的な交通利便性の向上に資する都市計画道路常盤橋若草線の拡幅整備</li> <li>○広島駅とのアクセスの向上に資する都市計画道路駅前大州線の拡幅整備</li> <li>○広島市民球場周辺の円滑な交通処理に資する道路等の整備</li> <li>○広島駅から広島市民球場周辺への回遊性を高める歩行者空間の充実・強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広島ならではの自然・歴史・文化・芸術等の地域資源を生かし、広島顔となる風格ある良好な都市景観を形成しつつ、「水の都ひろしま」にふさわしい水と緑を生かした潤いとにぎわいのある水辺空間を形成</li> <li>○まちのルールづくりや施設の管理運営等ハード・ソフトの両面に渡り、良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための活動を地域が主体的に行うエリアマネジメントの促進</li> <li>○若者を始めとした多様な人材、資金、情報等を集積・結合させるため、イノベーションエコシステム（拠点となる場の整備、産学官等が相互につながり、絶え間ないイノベーションが創出される環境）を形成</li> <li>○地域の活性化やまちづくりの推進に資する事業へのクラウドファンディング等新たな投資手法の活用検討</li> <li>○Hiroshima Free Wi-Fi プロジェクト、観光サイン等のリニューアル等による外国人旅行者へのホスピタリティの向上</li> <li>○オープンスペースの緑化、省エネルギー設備の導入促進等による低炭素なまちづくりの推進</li> <li>○歩道の拡幅や建物内のバリアフリー化、誰にも分かりやすい案内サインの設置等によるユニバーサルデザインの推進</li> <li>○大規模災害発生時における避難施設の確保による滞留者等の安全確保の推進</li> <li>○オープンカフェの設置やイベントの開催等による平和大通りを活用したにぎわいの創出</li> <li>○原爆ドームのバッファゾーン等の建築物については、広島市景観計画に基づく世界遺産の周辺にふさわしい形態意匠にするとともに、「景観法に基づく届出等に係る事前協議に関する取扱要綱」（見直しがあった場合は、その見直し内容を含む）に定める高さ基準を遵守した都市開発事業を誘導</li> <li>○二葉山や社寺など自然や歴史性に配慮した都市空間を形成する都市開発事業の促進</li> </ul>

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>広島都心地域</p>	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕</p> <p>「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向け、世界恒久平和を目指す平和記念都市としての国際的知名度と水と緑に囲まれた美しい都市景観を最大限に生かし、平和の尊さと「水の都ひろしま」を実感できる豊かな文化と人間性を育む、国際平和文化都市としての都市づくりを推進</p> <p>このため、国内外から更に多くの人や企業を惹きつける大規模オフィスやコンベンション施設、ホテル等、グローバル企業・高度外国人材の受入れやインバウンドの増大、国際会議等のMICEの需要に対応できる次世代の社会を見据えた国際水準の都市機能の集積・強化を推進</p> <p>併せて、都心の東西の核である広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区における都市機能の充実・強化が相乗的に効果を発揮できるよう、両地区の連携強化やアクセス性の向上に資する利便性の高い公共交通ネットワークの構築などにより、人が中心となる都心空間を形成</p> <p>(紙屋町・八丁堀地区) 都心の西の核である紙屋町・八丁堀地区については、欧米豪を中心に年間40万人以上の外国人が訪れる平和記念資料館や世界遺産の原爆ドームがある平和記念公園を擁する地域として、国際的知名度や水と緑に囲まれた美しい都市景観を生かした更なる誘客やMICEの誘致に資する都市機能の充実・強化、海外からの高度人材の確保に向けた環境整備など、国際競争力の強化に向けた取組を推進</p> <p>(広島駅周辺地区) 都心の東の核である広島駅周辺地区については、乗降客数が中四国で最も多い旅客施設であるJR広島駅を擁する地域として、空の玄関である広島空港とのアクセス性向上による広域的な交通結節点機能の強化を図るとともに、駅前広場の再整備等による周辺の開発事業等と連携した回遊性の向上を図るなど、新たな人の流れを生み出すことによるにぎわいの創出に向けた取組を推進</p> <p>また、国際競争力強化に資する多様な都市機能の充実・強化や「水の都ひろしま」の玄関としての水辺づくりの推進により、国際平和文化都市の「顔」となる陸の玄関にふさわしい都心空間を形成</p>	<p>○世界に通用するラグジュアリーホテルを始め、都心を訪れる様々な人や企業それぞれの滞在ニーズを踏まえた多様な宿泊機能を充実・強化</p> <p>○交通利便性の高い都心幹線道路沿道におけるコンベンション機能を充実・強化</p> <p>○ワークライフバランスに資する職住近接や、高度外国人材のための良質な滞在空間、転勤ファミリー向けマンションやビジネス支援型マンションの提供など、高次都市機能の集積や交通の利便性を生かした都心居住を推進</p> <p>○集中豪雨による浸水など災害被害を最小限に抑え早期復旧を可能とする高水準のBCP対策や、大規模災害時における外国人観光客等を含む帰宅困難者の安全な滞留にも対応できるよう、防災機能を充実・強化</p> <p>○新たな価値を生み出す高度人材を世界から惹きつけられるよう、国内外の情報サービス業を始めとした都市型サービス産業、調査・企画や研究開発部門等の本社機能などの誘致に資する高規格オフィスの実現等により、業務機能を充実・強化</p> <p>○国内外の来訪者等が広島ならではのおもてなしを実感することで更なる誘客につながるよう、都市開発事業で整備されたオープンスペースも活用しながら、多様な交流を図るための商業機能を充実・強化</p> <p>○紙屋町・八丁堀地区の活性化に向けたリーディング・プロジェクトとして、広島商工会議所ビルの移転を伴う市営基町駐車場周辺での再開発を推進</p> <p>○グローバルな投資を促進するため、創業・ベンチャーの支援、医療・福祉、環境・エネルギー、観光などの成長分野の育成支援や新分野の創出に資する業務機能を充実・強化</p> <p>○国際平和文化都市の「顔」となる陸の玄関にふさわしい、水辺空間も活用した魅力的な商業機能を充実・強化</p>	<p>○紙屋町・八丁堀地区と広島駅周辺地区を結ぶ路面電車の定時性・速達性や沿線地域の利便性の確保のため、JR西日本が計画している駅ビルの建替えと連携し、路面電車を駅ビルの2階レベルに高架で進入させる駅前大橋ルートや、市内中心部を環状で結ぶ循環ルートを整備するとともに、県内外の主要都市とのアクセス性の向上を図るため、両地区の交通結節点の機能を充実・強化</p> <p>○国内外からの来訪者や市民が水辺空間も含めた都心を安全で快適に回遊できる「居心地が良く歩きたくなるまちなか」となるよう、人が中心となる都心回遊ネットワークを形成</p> <p>○建替えにあわせて、国内外からの来訪者や市民が気軽に憩えるデザイン性に優れ洗練された公共空間を整備し、官民連携による多様な面的活用を推進</p> <p>○旧広島市民球場跡地においては、誰もが訪れてみたいと感じる広島の新たな「顔」となる空間を目指し、民間活力を活用したイベント広場などの整備を推進</p> <p>○訪日外国人を含む平和記念公園の来訪者など誰もが水辺空間の潤いやまちのにぎわいを感じながら安心して楽しく回遊できるよう、民間活力を活用した平和大通りのにぎわいづくりを進めるとともに、平和記念公園と、旧広島市民球場跡地やサッカースタジアム建設予定地、広島城を含む中央公園、紙屋町・八丁堀地区の中心部とを相互に結ぶトライアングルの回遊ルートを形成</p> <p>○駅前大橋ルートの整備により廃止される路面電車の走行空間を再整備し、にぎわいや快適な都市環境を創出</p> <p>○訪日外国人を含む利用者の利便性向上の観点に立った公共交通ネットワークの形成を図るため、駅周辺に点在するバスの乗降場を集約するなどの駅前広場を再整備</p> <p>○広島駅南口広場を再整備し、広島駅南口Aブロック・Bブロック・Cブロック、建替え計画のある広島東郵便局方面へのペDESTリアンデッキにより、駅自由通路とつながる2階レベルの歩行者ネットワークを構築</p> <p>○河岸緑地の整備や駐輪場移設の検討など、水辺空間の整備・活用によりにぎわいを創出</p> <p>○リムジンバスによる広島駅から広島空港へのアクセス改善や、広島駅周辺地区の開発促進に資する広島高速5号線を整備</p>	<p>○増加する外国人観光客の受入環境の向上を目指し、多言語化を始めとする観光サインの整備や、Hiroshima Free Wi-Fiの拡充を図るとともに、外国人が滞在・生活しやすい多文化共生のまちづくりを推進</p> <p>○大規模な地震などの災害が発生し、交通機関が運行を停止した場合に、帰宅困難者が一時的に滞在するための施設や災害時帰宅支援ステーションの活用などにより、主に交通結節点付近で発生する帰宅困難者や徒歩帰宅者の安全確保を推進</p> <p>○グローバルMICE都市としてMICE施設の充実を図るとともに、都心における新たなポストコンベンションの場の創出など魅力的な都心空間づくりを推進</p> <p>○A I O T等のICTを利活用した新技術を必要に応じて取り入れながら、移動しやすく利便性の高い、持続可能な交通サービスを提供するなど、Society5.0の実現を見据えたまちづくりを推進</p> <p>○海外からの高度人材の確保や若年層の定着に資するよう、教育・研究機能を含むイノベーションエコシステムを充実・強化</p>

地域整備方針

(長崎市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>長崎中央地域</p>	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>長崎は、アジアに近く、古くは外国との交流の拠点として機能する等、豊かな歴史・文化を有し、人的資源の集積で発展し、長崎港を中心とした少ない平坦地に商業、業務機能が集積している。</p> <p>近年、自然減や社会減の拡大により、人口減少が顕著化し、危機感が大きくなっている。</p> <p>一方、陸の玄関口である「長崎駅周辺」では、九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の整備による広域な都市間交流の活性化、海の玄関口である「松が枝周辺」では、クルーズ客船の受け入れ体制の強化などによる国際ゲートウェイ機能の再構築等、100年に1度の開発が進められている。</p> <p>これらの玄関口の整備と併せて、歴史と賑わいの「まちなかエリア」、交流と賑わいの「中央エリア」の魅力を高め、相互に連携し、来訪者を広く回遊させ、賑わい再生を図る取組みや、IT、航空機、海洋エネルギー関連等といったポテンシャルの高い新たな産業の導入等、雇用創出を図る取組みを今後も強力に押し進める。</p> <p>その中で、産学官金で連携を図りながらまちの新たな拠点や、新しいライフスタイル、ビジネススタイルの構築、中心商店街の再生や多様で魅力ある都市機能を形成することで、雇用環境や楽しむ場の充実、暮らしやすい環境の実現などにより、人々から選ばれるまちを目指し、人口流出の抑制や人口流入の促進を図り、長崎都心地域が都市再生の牽引役となり、さらなる民間投資を呼び込むことで、長崎市のみならず、周辺自治体にも経済効果を波及させ、地方における都市の再生モデルとしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国内外からの来訪者や地域住民の多様な活動を支える交流機能の充実</li> <li>○新幹線の整備やクルーズ船の来航に伴い増加する来訪者の受け入れ機能の強化</li> <li>○目的地までの移動を円滑にする二次交通機能や交通結節機能の強化</li> <li>○若い世代を始めとした、多様な市民、来訪者が楽しめる娯楽の提供</li> <li>○買い物ができる魅力的な商業機能の充実</li> <li>○若年層や子育て層が安定した生活が得られる等、魅力的な雇用の創出</li> <li>○子育て世代も安心・安全・快適に生活できる居住機能の確保</li> <li>○防災機能を高める事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市の魅力を生かして交流推進を図るMICE施設の整備</li> <li>○玄関口としてのおもてなし空間を創出する駅前広場や松が枝国際観光船埠頭における観光交流機能の整備</li> <li>○新幹線やクルーズ客船による来訪者を都心部の商業地や主要な観光施設へ円滑に移動させる交通機能の整備</li> <li>○魅力にあふれ、地域への愛着を創出するスポーツ施設、アリーナ施設、アミューズメント施設等の整備</li> <li>○新たな賑わいの創出に向け、広場や質の高い文化施設等の整備</li> <li>○商業の活性化に向け、地域の新たな賑わいの核となる施設の整備</li> <li>○公共施設整備や都市開発事業で生み出された空地等を活かした憩い空間の確保</li> <li>○子育てに対する支援施設や子育て世代が働きやすい環境の整備</li> <li>○暮らしやすい環境を創出する道路や公園等の整備</li> <li>○安全・安心・快適にまち歩きを楽しめる歩行空間の形成</li> <li>○安全・安心な生活に向けた都市防災施設の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な関係者が連携し、都市の魅力や来訪者の受け入れ態勢の強化による観光産業の活性化</li> <li>○インフォメーション機能の充実を図り、国内外の来訪者への情報発信</li> <li>○MaaSの活用、交通結節機能の整備等、鉄道や路面電車、バス等の公共交通の連携強化による利便性の向上、移動円滑化の促進</li> <li>○スタジアム等を活かし、スポーツの産業化の増進</li> <li>○歴史的な文化や伝統を生かしたまちづくりによる都市の魅力の強化</li> <li>○未来技術の活用による都市の魅力の強化</li> <li>○空地の活用や容積率の割増等により、施設更新時期を迎える建物の建替を誘導し、魅力的な商業の拠点施設や居住施設、憩いの空間等の創出</li> <li>○用途地域の見直し等による土地利用の転換の促進</li> <li>○交流の産業化による雇用の創出</li> <li>○長崎の強みを活かして、国内外から魅力的な企業の立地誘導を促進し、地域経済の振興、新規雇用の創出の促進</li> <li>○安全・安心で快適な暮らしの継続に向けた、都市機能集約化の促進</li> <li>○まちなかエリア及び中央エリアへの回遊性の向上</li> <li>○歴史的な趣と近代的な都市空間の形成と夜間景観の向上、また、民間による景観形成の取組みの促進</li> <li>○防災意識の向上による都市防災性の向上</li> </ul>



地域整備方針

(豊中市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
千里中央駅周辺地域	<p>〔都市再生緊急整備地域〕</p> <p>高度成長期に建設された大阪北部に位置する千里ニュータウンの中核である千里中央地域において、老朽施設の建替えによる商業等の機能強化に加え、Society5.0やウォークブル推進都市の実現を見据えながら、多様な都市機能の導入を図ることにより、北大阪の中核的な都市拠点を形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 老朽化している大規模商業施設の建替えにより、商業等の既存の都市機能を強化するとともに、北大阪の中核的な都市拠点にふさわしい高次都市機能（学術・研究機能、業務機能など）を導入</li> <li>○ 歩行者ネットワークの拡充・高質化により地区全体の回遊性を向上</li> <li>○ 施設更新に併せた環境配慮や防災性の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 駅前広場の再整備等によるターミナル機能の強化</li> <li>○ 道路ネットワークの強化及び再構築</li> <li>○ 地区内及び地区の内外を結ぶ、歩行者ネットワークの強化及び回遊性の向上を図るため、既存歩行空間の改善とともに立体的な歩行者動線を整備</li> <li>○ 商業集積エリアの賑わい創出機能となる広場空間の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新千里2号線や新千里3号線の沿道周辺で周辺住宅地との調和を図るためにゆとりある街なみ形成に資する都市開発事業を促進</li> <li>○ 道路上空等の有効活用を図り、高次都市機能を適正に配置する都市開発事業を促進</li> <li>○ 千里中央地区の外縁部への駐車場及び駐輪場の整備など、地区内の交通負荷軽減に資する都市開発事業を促進</li> </ul>